

大学情報に関する公開シンポジウム 開催要項

- 教育研究活動に関する情報のデータベース化への取り組み -

大学評価・学位授与機構 (NIAD-UE)
(平成15年8月5日)

1. 目 的

大学等の教育研究活動の改善のためには、大学等が自らの教育研究活動の状況を的確に把握することが不可欠である。

本機構(NIAD-UE)では、大学評価に関する情報の収集、整理、提供事業の一環として、大学等の教育研究活動に関する情報を収集・整理し、評価作業の際に各大学と本機構の双方において活用され、かつ広く社会に対し情報を提供できるよう「大学情報データベースシステム」の構築を構想している。

このようなことから、本シンポジウムにおいて、本機構が現在構想している「大学情報データベースシステム」の概要を説明し、大学等から意見を聴するとともに、大学等の教育研究活動に関する情報のデータベース化について先進的な事例を紹介する。さらに、大学等と本機構が連携協力して、各大学等における情報データベースの充実が図られるとともに、本機構の「大学情報データベースシステム」が大学等の要望、意見を反映したデータベースとして構築されることを目的とする。

2. 対 象

大学等で評価や教育研究活動に関する情報化、特にデータベース構築に関わる教職員

3. 日 時

平成15年8月29日(金) 13:10～16:30

4. 会 場

国連大学 ウ・タント国際会議場

(〒150-8925 東京都渋谷区神宮前5-53-70 JR渋谷駅から徒歩8分もしくは地下鉄表参道駅徒歩5分)

5. プログラム

12:40 開場

13:10 開会挨拶

木村 孟 大学評価・学位授与機構長

13:20 セッション1 「大学での大学情報に関するデータベースの構築状況」
- 評価研究部公開研究会「大学情報データベースの構築と将来展望」から -
喜多 一 京都大学 学術情報メディアセンター教授

14:00 セッション2 「名古屋大学マネジメント情報システムの現状」
小湊 卓夫 名古屋大学 評価情報分析室助手

(休憩 14:40-15:00)

15:00 セッション3 「NIAD-UE 大学情報データベースシステムについて」
岩田 末廣 大学評価・学位授与機構 評価研究部教授

15:40 全体討議(パネルディスカッション)、質疑応答
全体討議 (パネルディスカッション)
質疑応答

16:30 閉会